

令和3年度北陸農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定地区及び選定者一覧

コミュニティ部門			
No.	所在市町村	地区名 / 氏名	取組の概要
1	新潟県 柏崎市	シルバーふれあいサロンやまゆり	 <p>直売所のサロンで楽しむ様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な高齢者が野菜で地域と繋がれるお店がほしいとの願いから、157人のボランティアにより直売所を運営。併設したお茶や会話を楽しむサロンを開店。 ・耕作放棄地を活用した体験型農場「みんなの農場」で野菜作りを伝承。園児、小学生、高校生、特別支援学校などとの体験交流も実施。 ・近くにお店がなく買い物に困っている高齢者に対し、市やタクシー事業者と連携して買い物サポートを実施。 ・障がい者支援団体やNPO法人と連携し、農福連携と6次産業化を両立。
2	石川県 金沢市	もりラバー林業女子会@石川	 <p>カタクリ鑑賞会后のお茶会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業を女性の目線と発想でより身近に感じ、関心を持つことの大切さを伝え、応援する人を増やすことを目的に設立。 ・地域木材を活用した木工作WS、木に触れ森に親しむ「オトメな遠足」をはじめ、シカやクマの食害、放置竹林やキノコ生産者の高齢化問題をジビエ等を食べることによって知る「おいしい林業」等を実施。 ・メンバーの情報交換と共有・発信のための勉強会や他団体との交流を開催。
3	福井県 越前市	味真野茶保存会	 <p>子供たちへの味真野茶もみ唄講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のお茶文化が衰退する中、住民からの味真野茶文化の継承を求める声により保存会を設立。 ・新茶園の整備や、既存の茶園での補植や施肥・剪定・草取り等を実施。 ・摘んだ茶葉を煎茶、紅茶に加工販売。収益を保存会資金に活用。 ・お茶を使用したクッキー、シフォンケーキ、煎餅、まんじゅう等を開発、イベント等で販売することにより、「味真野茶」の魅力をPR。 ・伝統的な茶文化の継承のため、茶摘み・茶揉みの体験講座を開催、「味真野茶もみ唄」の子どもたちへの講習会を実施。唄のレベルアップと全国への普及に向けて全国コンクールを開催。

ビジネス部門

4	富山県 富山市	(有)ファーム・ファーム	 <p>中学生と一緒に田ころがしの様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国から集まる不登校、ひきこもり、ニートなどの若者に、就労訓練の場であるとともに、農作業を通して自然と触れ合い、地域との交流することにより元気になっていく環境や、全国から集まる農業に興味のある人たちに農業の良さを伝えられる環境を提供。 ・さらなる発展のため、6次産業化に取り組み、2004年に農家レストランとして「れすとらん『くるが』」を開業、2018年には地元船嶺産蕎麦粉を使用した蕎麦を提供。
5	石川県 輪島市	(株)奥能登元気プロジェクト	 <p>利用者施設外就労の様子（田植え）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の就労施設と奥能登の一次産業が連携することで、安定した収入と地域の雇用を生み出し、活性化することを目的に活動。 ・障がい者福祉サービス事業所と地域の農業者及び漁業者が連携し、2019年より、レトルトカレーを開発。「能登町ブルーベリーカレー」、「輪島ふぐカレー」、「能登しいたけカレー」を販売。 ・林業者との連携で能登ヒバチップを加工したノベルティグッズを企画開発。2021年7月 ヒバの蒸留水のみで製造した除菌・除ウイルススプレー「ATE NO KIRI」、入浴チップ「あての木風呂」開発し、お披露目会を実施。

個人部門

6	新潟県 阿賀野市	高橋 敦志	 <p>高橋 敦志 氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県阿賀野市を拠点に、未来へ里山を残したいという思いから活動を開始。 ・屋号の八米は「蜂」と「米」から名付け。 ・農薬に敏感な蜜蜂の生態系を守るため、蜜蜂の飼育と減農薬での米作りを行い、養蜂農家として2015年に事業をスタート。 ・現在に至るまで、農福連携や耕作放棄地の解消、保育園や学校、寺社や林業との連携による、蜂蜜加工製造、蜜源植物栽培、レンゲ米の生産等を行い「永続的な自然の維持と共に地域社会を創造する」という理念の下、里山の維持と共に地域づくりにも取り組む。
7	石川県 金沢市	高岩 信広	 <p>高岩 信広 氏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・石川県漁業協同組合に勤務し、学校給食事業等に携わる中で、魚食普及の大切さを感じ、普及のための様々な取組を実施。 ・県下最大の産地市場「かなざわ総合市場」において石川県と連携して見学ツアーを開催し、臨場感あふれるセリの様子を発信。 ・見学ツアーの参加者からは好評を得ており、水産物の水揚げ拠点である金沢港の更なる賑わい創出への一助に貢献。 ・次世代の水産業の担い手育成と魚食普及のため、小学校への出前講座等の講師として活躍し、また、YouTubeを活用して「甘エビまつり」の動画を配信。